

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2025年 7月 7日

島根県知事

殿



提出者

住 所 島根県益田市遠田町3812番地6

氏 名 中電プラント株式会社 益田事業所

所長 伊藤 圭司

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0856-23-4722

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	中電プラント株式会社 益田事業所
事業場の所在地	島根県益田市遠田町3812番地6
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	資本金2億円
③ 従業員数	9人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	【がれき類、廃プラスチック類、金属くず等】 産業廃棄物発生→収集・運搬(委託)→処分(委託)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者：山陰支社 支社長 中司 博文

管理責任者：益田事業所 所長 伊藤 圭司

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	別紙1のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	別紙1のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 発生した産業廃棄物について、可能な限り、再利用ができるように分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 発生した産業廃棄物について、可能な限り、再利用ができるように、引き続き分別する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 現在、実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も実施する計画はない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 現在、実施していない。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も実施する計画はない。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 現在、実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も実施する計画はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量		t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量		t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状【前年度（2024年度）実績】

(単位：トン/年)

廃棄物の種類	発生量 (t)
がれき類	1194.404
廃プラスチック類	6.727
金属くず	2.737
汚泥	0.001
安定型混合廃棄物	8.259
廃油	1.995
木くず	9.945
管理型混合廃棄物	4.914
紙くず	0.202
石綿含有産業廃棄物	0.050
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	6.819
合計	1236.053
(これまでに実施した取組) 可能な限り、再資源化してもらえる産業廃棄物処理業者へ委託している。	

②計画【目標】

(単位：トン/年)

廃棄物の種類	発生量 (t)
がれき類	500.000
廃プラスチック類	6.727
金属くず	2.737
汚泥	0.001
安定型混合廃棄物	8.259
廃油	1.995
木くず	9.945
管理型混合廃棄物	4.914
紙くず	0.202
石綿含有産業廃棄物	0.050
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	6.819
合計	541.649
(これまでに実施した取組) 可能な限り、再資源化してもらえる産業廃棄物処理業者へ委託している。	

①現状【前年度（2024年度）実績】

(単位：トン/年)

廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
がれき類	1194.404	2.294	1192.184	0.000	0.000
廃プラスチック類	6.727	6.697	0.000	0.000	0.000
金属くず	2.737	2.737	2.727	0.000	0.000
汚泥	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000
安定型混合廃棄物	8.259	8.259	0.000	0.000	0.000
廃油	1.995	0.895	0.000	0.000	0.000
木くず	9.945	9.945	9.945	0.000	0.000
管理型混合廃棄物	4.914	4.914	0.000	0.000	0.000
紙くず	0.202	0.202	0.000	0.000	0.000
石綿含有産業廃棄物	0.050	0.050	0.000	0.000	0.000
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	6.819	2.149	0.000	0.000	0.000
合計	1236.053	38.143	1204.856	0.000	0.000

(これまでに実施した取組)

発生した廃棄物廃棄物については、可能な限り、再生可能な処理業者と適正な委託契約を締結している。

②計画【目標】

(単位：トン/年)

廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
がれき類	500.000	3.000	495.000	0.000	0.000
廃プラスチック類	6.727	6.697	0.000	0.000	0.000
金属くず	2.737	2.737	2.727	0.000	0.000
汚泥	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000
安定型混合廃棄物	8.259	8.259	0.000	0.000	0.000
廃油	1.995	0.895	0.000	0.000	0.000
木くず	9.945	9.945	9.945	0.000	0.000
管理型混合廃棄物	4.914	4.914	0.000	0.000	0.000
紙くず	0.202	0.202	0.000	0.000	0.000
石綿含有産業廃棄物	0.050	0.050	0.000	0.000	0.000
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	6.819	2.149	0.000	0.000	0.000
合計	541.649	38.849	507.672	0.000	0.000

(今後実施する予定の取組)

今後も引き続き、発生した廃棄物廃棄物については、可能な限り、再生可能な処理業者と適正な委託契約を締結する。